第2回「医療・介護連携 顔の見える関係づくり交流会」のレポート

第2回「医療・介護連携 顔の見える関係づくり交流会」を、平成29年2月18日(土)にぴゅあ 総合 大研修室にて開催しました。当日は97名の方にご参加いただきました。



会場の様子

最初に、主催者挨拶として甲府市長寿支援室 内藤室長より、「第1回の交流 会のアンケートでは、『顔の見える関係づくりの大切さを実感した』、『他の職種 から視点の違うさまざまな意見を聞くことができ、とても勉強になった』とい った感想が寄せられた。本日は前回を上回る、より活発な『顔の見える関係づ くり』を行っていただきたい。」と挨拶しました。



内藤 長寿支援室長



コーディネーター 山岸 修 氏

続いて、座談会へと入りました。

今回は甲府市東地域包括支援センターの山岸 修さんにコーディネーター をお願いしました。

山岸さんは、「事例に対して『1つの答え』を導き出すのではなく、他人の意 見をよく"聴き"、自分から"発信"することを心がけましょう。」と参加者に 向けて挨拶をされたあと、さっそく各グループで自己紹介をしました!

最初に名刺交換を行い、グループで和気あいあいと話し合いが始まりました。





自己紹介は顔の見える関係をつくるための第一歩!

名刺交換の様子

その後、事例紹介をはさみ、座談会へと移りました。

今回の座談会では、「買い物ができる場所や医療機関が少なく、坂道が多い富士川地区で、自宅の2階を居住空間としていた高齢者が、右大腿骨転子下骨折から手術を経て退院後、在宅で生活するために、自身の職種ではどのような支援ができるか、また他職種とどのような連携を図っていきたいか」について、話し合いました。







各グループでの座談会の様子

前回同様、どのグループもそれぞれの職種の意見を聞き、多職種の連携について真剣に考えました。









各グループでの座談会の様子

座談会が終わると、5つのグループに発表していただきました。



第1グループでは、「かかりつけ医を持つこと や内服・食事の管理など、一人暮らしの住環境条件を整えていきたい。また、意欲の低下を改善す るため、生きがいや楽しみを見つけることが必要。」といった意見をいただきました。

第7グループでは、「地域で暮らすためには、 民生委員を交えた地域の見守りも不可欠となる ため、地域の方々と協力しながらサポートしたい と思う。」といった意見をいただきました。

第8グループでは、「早めにカンファレンスを開き、在宅で生活するためのリハビリテーションや支援を病院で行いたい。在宅と在宅がお互いに情報を提供できるような関係づくりが重要。」といった意見をいただきました。

第6グループでは、「配食サービスを利用したり、 家族の協力を得ながら、本人の意思に沿って、食欲や 意欲を維持できるような支援を多職種で考えていき たい。」といった意見をいただきました。

第 11 グループでは、「退院前カンファレンス後にすぐ退院だと、その後の在宅に向けた調整が間に合わない。退院前カンファレンスとは別に、早期にカンファレンスを行い、情報共有をするべきではないか。」といった意見をいただきました。



全体の意見交換では、「退院前カンファレンスの話が出たが、どのようなタイミングが良いのか、 在宅の方から要望していただくことはできるのだろうか。」といった質問に対し、「ケースによって タイミングが違うので、在宅の方から伝えるべきだと思う。病院の方も、退院の指示が出なくとも、 方向性が見えたら連絡をしていただきたい。」といった意見が出されました。



まとめでは、参加いただいた医師より、「医師のモチベーションも重要だが、他の職種が医師の尻を叩くことも悪いことではないので、忌憚のない意見交換ができるような関係を構築していきたい。」といった意見や、

「退院を考えるとき、さまざまな職種と連携を持って自宅に戻し、地域でケアをすることが必要。 お互いの顔が見える形で意見交換をできたことが、今日の成果だと思う。」といった感想をいただき、閉会しました。



参加者に行ったアンケートでは、「職種によっては、思いもよらない意見等を聞くことができて良かった。」といったご感想や、「退院前カンファレンスより前のカンファレンスの話は、病院と在宅の連携をスムーズにするために、今、本当に求められていると強く感じる。」といったご意見をいただきました。

来年度の交流会は、残り6ヵ所の地域包括支援センターの支援エリアで開催します。 次回の交流会は、今年の8月に甲府市北東地域包括支援センターの支援エリアで開催予定です。 詳細な内容が決まり次第、甲府市ホームページや開催チラシ等でご案内いたします!

開催月	開催予定エリア	開催場所∙時間	
8月 北	江東 地域包括エリア	未定	
9月 西	地域包括エリア		
10月 中	中央 地域包括エリア		
11月 南	西 地域包括エリア	現時点では、平日の夜 に定員100名前後で 開催する予定です。	\
1月 南	東 地域包括エリア	加催する」をです。	\
2月 北	た西 地域包括エリア		ì